

自民党 日本橋生まれ/都庁10年/元衆議院議員秘書

子どもたちの未来のために!

かみや **俊宏** としひろ



37才

3つの重点政策

政策

1

子育て支援を全力応援!

- ①待機児童ゼロの早期実現!
- ②小学生に快適な学習・スポーツ環境の提供を!
- ③子どもたちと地域との絆・交流を深める!



政策

2

高齢者福祉の充実。安全・安心な町づくり!

- ①福祉事業の充実!
- ②防災力向上に資する、基盤整備の充実!
- ③地域活動へのソフト支援の充実!



政策

3

下町文化の継承。伝統を守り未来をつくる!

- ①お祭りや地域活動への参加率向上!
- ②文化・観光資源の魅力を発信!
- ③商工業振興策の充実!
- ④見て、歩いて、楽しい隅田川!



活動報告

2018年11月に後援会設立総会を開催し、100名を超える方にお越しいただきました。来賓の矢田美英中央区長、辻清人衆議院議員、平沢勝栄衆議院議員はじめ多くの方から激励の言葉を賜りました。



ミニ集会 (座談会)開催の お知らせ

日時：2019年3月31日(日) 16:00～
場所：かみや俊宏後援会事務所
テーマ：地域での子育て・介護について

お気軽にご参加ください!

お申し込み方法：下記連絡先にメールまたはFAXにて

①氏名②住所③電話番号④メールアドレスをお知らせ下さい。

かみや俊宏 後援会ニュース VOL.1 発行元:かみや俊宏後援会

発行日:2019年1月17日

後援会事務所:〒103-0007 中央区日本橋浜町2-19-3 TEL/FAX:03-3666-6651
Mail:kamiyakouenkai.chuo@gmail.com WEB:kamiya-toshihiro.com



facebookで
日々の活動更新中

かみや俊宏の考え方 区民のお金を効果的に使おう！

■ 改革の必要性、行政の現場で痛感

約10年の都庁職員時代、わたしは予算づくりにあたってきました。

ところが、行政に求められる役割が年々増え続けているにもかかわらず、喫緊の課題とはいえない分野への補助金が長年続いていることを目の当たりにしました。限られた予算を、効率的に活用するには、政治の立場からの改革が必要だと痛感しました。

■ 中央区でも区民ひとりあたりの予算が・・・

中央区はこの20年で人口が増え、区の予算は約1.5倍になりましたが、区民一人あたりの予算は約3割減っています。

	平成10(1998)年	平成30(2018)年	増加率
人口	72,387人	156,823人	約2.2倍
一般会計予算	604億8,400万1千円	897億9,121万9千円	約1.5倍
(区民一人あたり)	83万6千円	57万3千円	約0.7倍

■ そこで、かみや俊宏は提案します！

中央区でも行政には多くの役割が求められており、需要は年々増えています。

区民のみなさんのニーズに的確に応えるために

- ① 限られた区の予算を効率的に使うため、区の事業の評価を強化すること
- ② 何にいくら使うのかが見えるようにするため、予算づくりのプロセスを公開すること
- ③ 使った金額に見合った効果があったのかを検証するため、決算分析を導入することを提案します。

プロフィール

1981年11月 日本橋浜町の北井医院にて袋物卸問屋 美濃太号 神谷商店の長男として生まれる

区立久松幼稚園、区立久松小学校卒業

早稲田実業中学・高校、早稲田大学 政治経済学部卒業

伊勢丹に入社後、東京都庁に転職し約10年間勤務

衆議院議員平沢勝栄国会事務所にて秘書として政治を学ぶ

家族 妻・息子(2017年生まれ)共働きで子育て真っ最中

経歴

地域活動その他

- 浜町二丁目西部町会
- 中央区青少年対策地区委員会 委員
- 中央区観光協会 特派員(第1回)
- 中央稲門会 ○稲門政経会
- 日本橋消防団 ○日本橋パパの会
- 久松防犯協会
- 東京浜町ライオンズクラブ
- 東京青年会議所 ○RIVERSIDE103 代表

平沢勝栄衆議院議員からのメッセージ

かみや君は、私の秘書として政治の勉強をしてきました。地元出身、そして若さとこれまでの経験を活かし、地域の諸課題の解決に全力で取り組み、必ずや結果を出してくれるものと確信しています。



平沢勝栄

国会事務所にて
平沢勝栄代議士とともに